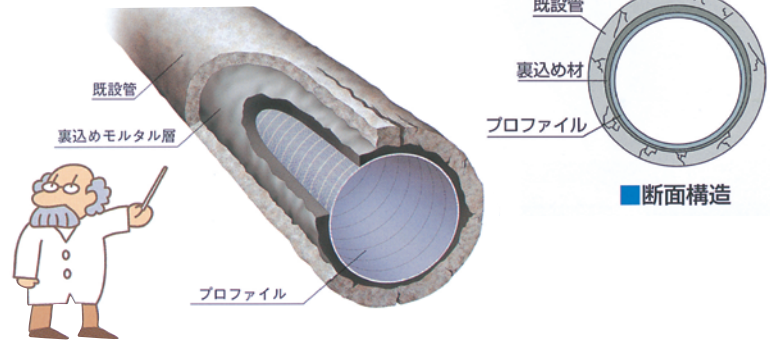


SPR工法

老朽管の内側をスパイラル状に包んで再生!

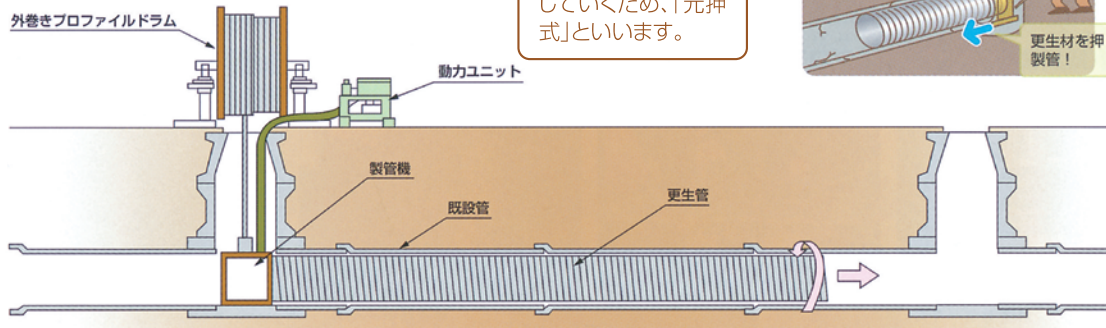
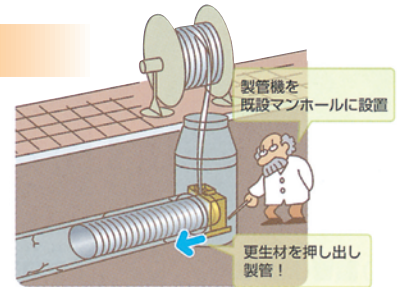
SPR工法は管内側に塩ビ製プロファイルの更生管を築造。既設管・更生管・裏込め材が一体化した新たな複合管として再生させます。



元押し式 既設管φ250~φ1,500適用

プロファイルを既設マンホールから製管機に供給。マンホール内に設置した製管機のかん合ローラが回転しながら、既設管内に製管していきます。

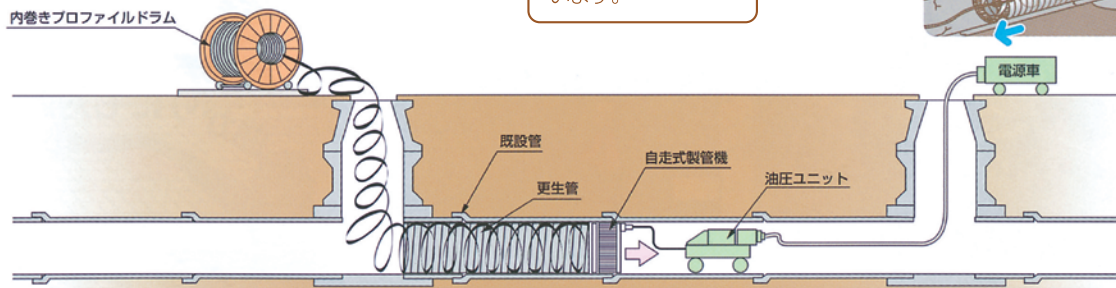
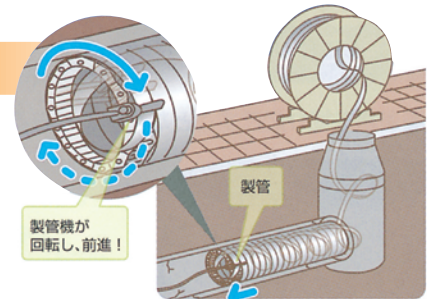
製管機はマンホール内に固定し、更生管を既設管内に押し出していくため、「元押し式」といいます。



自走式 既設管φ900~φ5,000適用

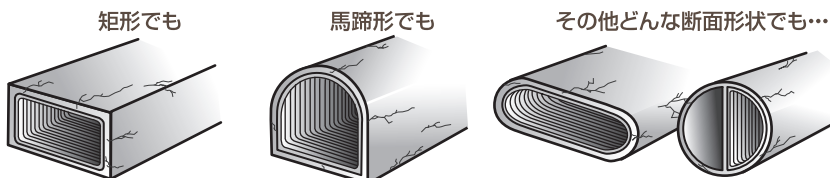
プロファイルを既設マンホールから製管機に供給。製管機は既設管内でかん合ローラを回転させながら移動し、製管していきます。

製管機が既設管内で更生管を造りながら、自走していくため「自走式」といいます。



自由断面SPR工法

既設管と相似のガイドフレームをつくることによって、円形はもちろん、矩形や馬蹄形など、あらゆる断面形状の管路が更正可能に。長距離施工や曲線施工にも対応できます。



ハートSPR工法

製管と同時に裏込め材を注入。支保工が不要で、工期も短縮。

